

# 高潮ハザードマップ プミ



マップを見て自宅に想定される災害の状況や避難先について検討し、103～104ページの家族の避難計画（風水害）に記入しましょう。

## 高潮

## 記入例

67～70ページの「高潮ハザードマップ」を確認

自宅に高潮による浸水が想定されているか  
 浸水が想定されている     浸水が想定されていない

高潮ハザードマップの判定フローの判定結果     自宅にとどまれる     自宅にとどまれない

避難先を決めておきましょう（洪水・土砂災害の浸水想定も考慮して考えてみましょう）

**命を守る行動** **早めの避難**  
 避難情報や風が強まる前に避難するところ

浸水域外の親戚・知人宅や避難所など

高台のおばさんの家

**命を守る行動** **逃げ遅れてしまったら...**  
 遠くへの避難や外出が危険なときに避難するところ

高い建物や高い場所、自宅の高いところ、  
 近くの安全なところ

〇〇小学校

高潮ハザードマップに使用した被害想定  
 伊勢湾沿岸〔三重県区間〕高潮浸水想定区域図

- 台風規模：日本に上陸した既往最大規模の台風が伊勢湾沿岸に最大の高潮を発生させるような経路で接近
  - 高潮と同時に主要な河川での洪水が発生
  - 設計条件に達した段階で堤防等が決壊
  - 排水施設等は水没により機能停止
  - 想定の高潮位：朔望平均満潮位
  - 公表年月：令和2年8月
  - 作成主体：三重県
- <https://www.pref.mie.lg.jp/D1KENDO/000240364.htm>



高潮の浸水深マップを  
 見てみましょう



# 高潮

## ハザードマップ 1

索引図

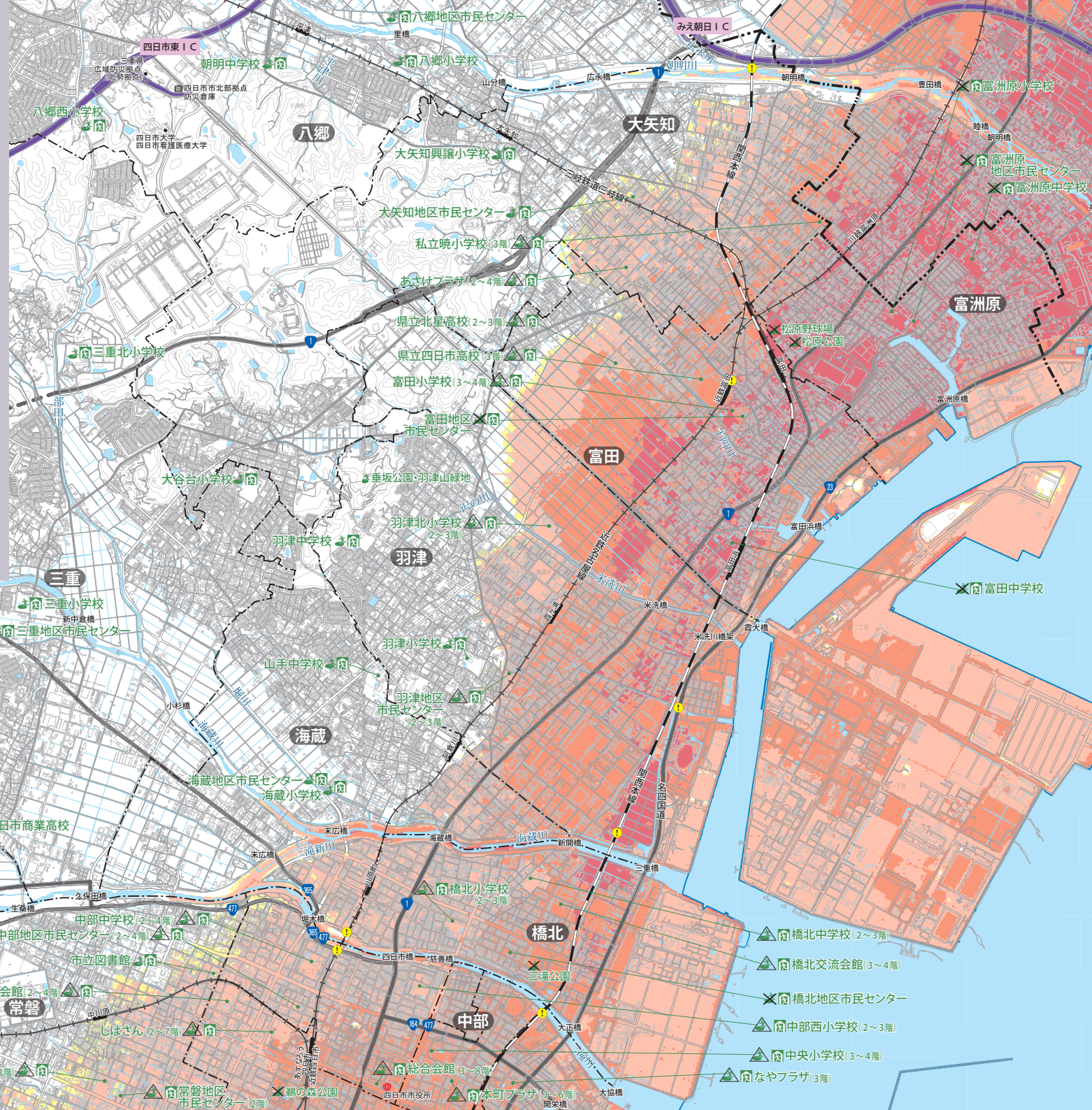
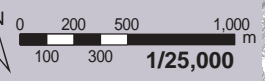


### 判定フロー

想定される水深	自宅にとどまれるか判定しましょう。
10m 浸水深と家屋の関係 5m～10m未滿 (3・4階床上浸水)	自宅の階数 5階以上 → とどまれます 1～4階 → とどまれません
5m 3m～5m未滿 (2階床上～2階軒下浸水)	3階以上 → とどまれます 1～2階 → とどまれません
4m 3m 0.5m～3m未滿 (1階床上～1階軒下浸水)	2階以上 → とどまれます 1階 → とどまれません
2m 1m 0.5m 0.5m未滿 (1階床下浸水)	全ての階 → とどまれます
浸水は想定されていません	全ての階 → とどまれます

- 凡例
- 高潮の避難施設
  - 指定緊急避難場所 (例) 可能階数
  - 指定緊急避難場所 (例) 不可
  - 指定避難所 (※災害の状況により市が開設を判断します) → 指定緊急避難場所 (指定避難所) 一覧は 97～100 ページ
  - 官公庁 (1) アンダーパス

想定される水深
5m～10m未滿 (3・4階床上浸水)
3m～5m未滿 (2階床上～2階軒下浸水)
0.5m～3m未滿 (1階床上～1階軒下浸水)
0.5m未滿 (1階床下浸水)



索引図



### 判定フロー

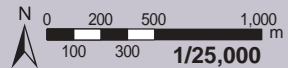
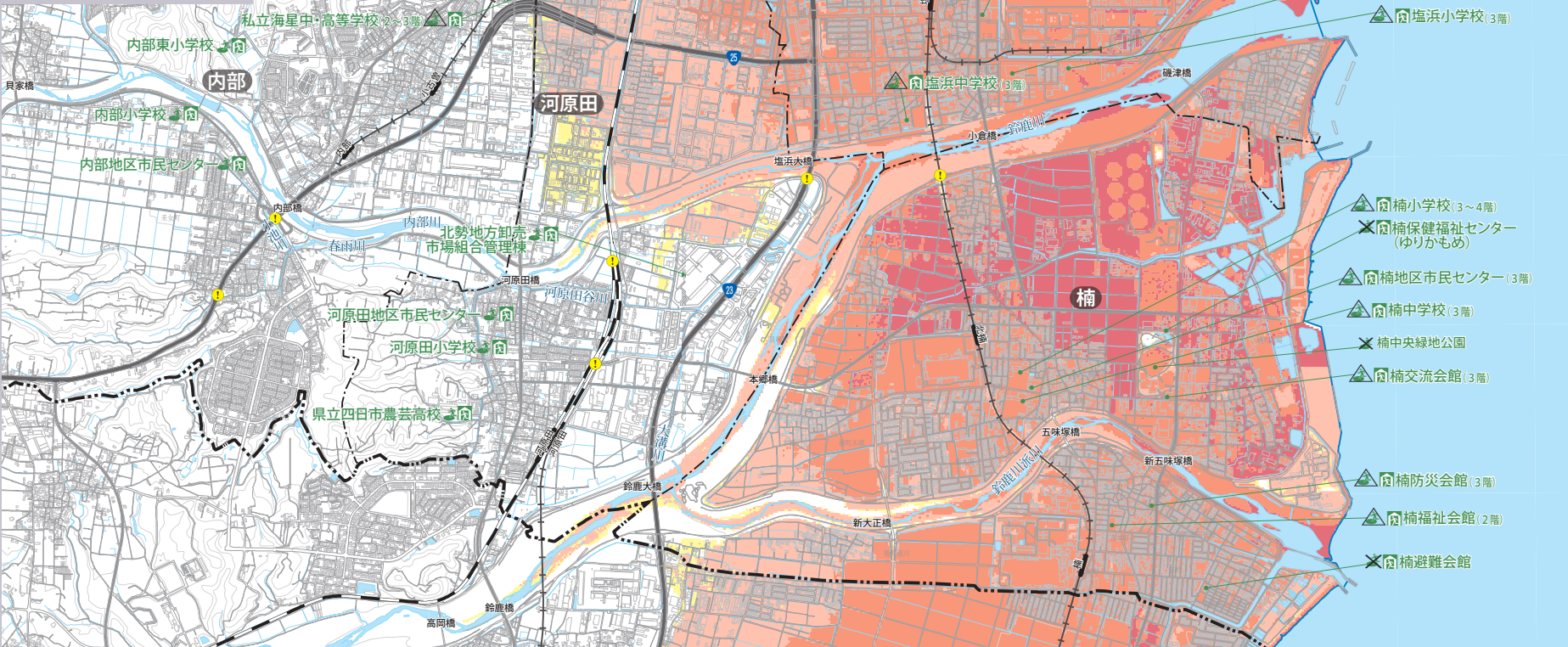
想定される水深	自宅にとどまれるか判定しましょう。
10m 浸水深と家屋の関係 5m～10m未満 (3・4階床上浸水)	自宅の階数 5階以上 → とどまれます 1～4階 → とどまれません
5m 3m～5m未満 (2階床上～2階軒下浸水)	3階以上 → とどまれます 1～2階 → とどまれません
4m 3m 2m 0.5m～3m未満 (1階床上～1階軒下浸水)	2階以上 → とどまれます 1階 → とどまれません
1m 0.5m 0.5m未満 (1階床下浸水)	全ての階 → とどまれます
浸水は想定されていません	全ての階 → とどまれます

### 凡例

- 高潮の避難施設
- 指定緊急避難場所 (利用可能)
- 指定緊急避難場所 (利用不可)
- 指定避難所 (※災害の状況により市が開設を判断します)
  - 指定緊急避難場所 (指定避難所) 一覧は 97～100 ページ

官公庁 アンダーパス

想定される水深
5m～10m未満 (3・4階床上浸水)
3m～5m未満 (2階床上～2階軒下浸水)
0.5m～3m未満 (1階床上～1階軒下浸水)
0.5m未満 (1階床下浸水)



# 内水氾濫ハザードマップ プミ



マップを見て自宅に想定される災害の状況や避難先について検討し、103～104ページの家族の避難計画（風水害）に記入しましょう。

## 内水氾濫

## 記入例

73～76ページからの「内水ハザードマップ」を確認

自宅に内水による浸水が想定されているか ※内水による浸水想定は、市街化区域を対象に計算しており、市全域で評価しているわけではないため、浸水想定がない場所でも浸水するおそれがあります。

浸水が想定されている  浸水が想定されていない

内水氾濫ハザードマップの判定フローの判定結果  自宅にとどまれる  自宅にとどまれない

深い浸水が想定され、自宅にとどまれない場合は避難先を決めておきましょう

浸水後もとどまれる高くて丈夫な建物や自宅の高いところなど

となりのマンション

考える

内水氾濫

内水ハザードマップに使用した被害想定  
四日市市内水浸水想定区域図

時間最大雨量：147mm/h  
想定最大雨量を時間最大雨量 147mm/h とし、  
概ね 1,000 年に 1 回程度起こる豪雨を想定して表示  
 公表年月：令和 2 年 8 月  
 作成主体：四日市市  
<https://bousai2.city.yokkaichi.mie.jp/hazard-map/hm-02/>



内水氾濫の浸水深マップを  
見てみましょう



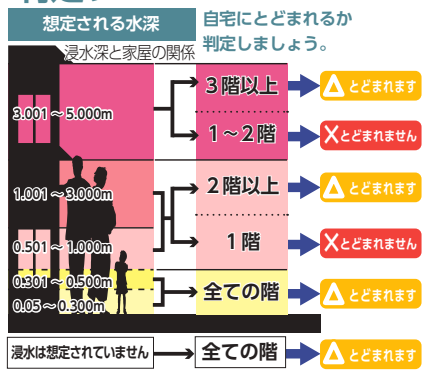
# 内水氾濫

## ハザードマップ 1

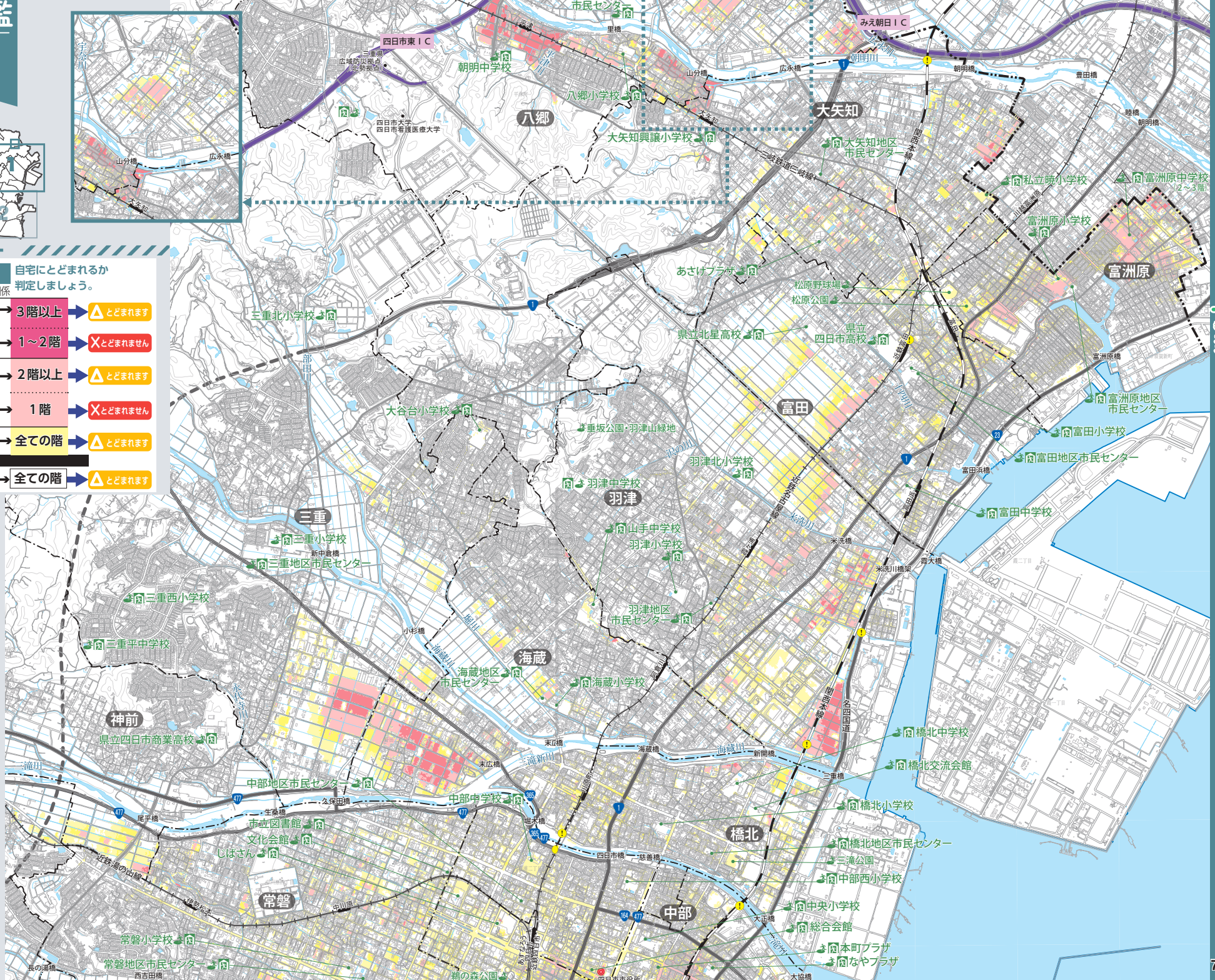
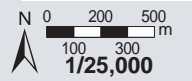
索引図



### 判定フロー



- 凡例
- 内水の避難施設
  - 指定緊急避難場所 (利用可能)
  - 指定緊急避難場所 (利用不可)
  - 指定避難所 (※災害の状況により市が開設を判断します)
  - 官公庁
  - アンダーパス



中部・富洲原・富田・羽津・常磐・三重・八郷・大矢知・海蔵・橋北

考える

内水氾濫

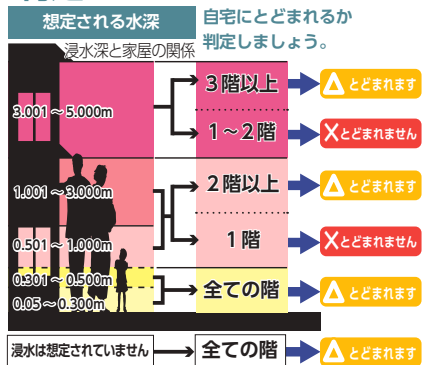
# 内水氾濫

## ハザードマップ 2

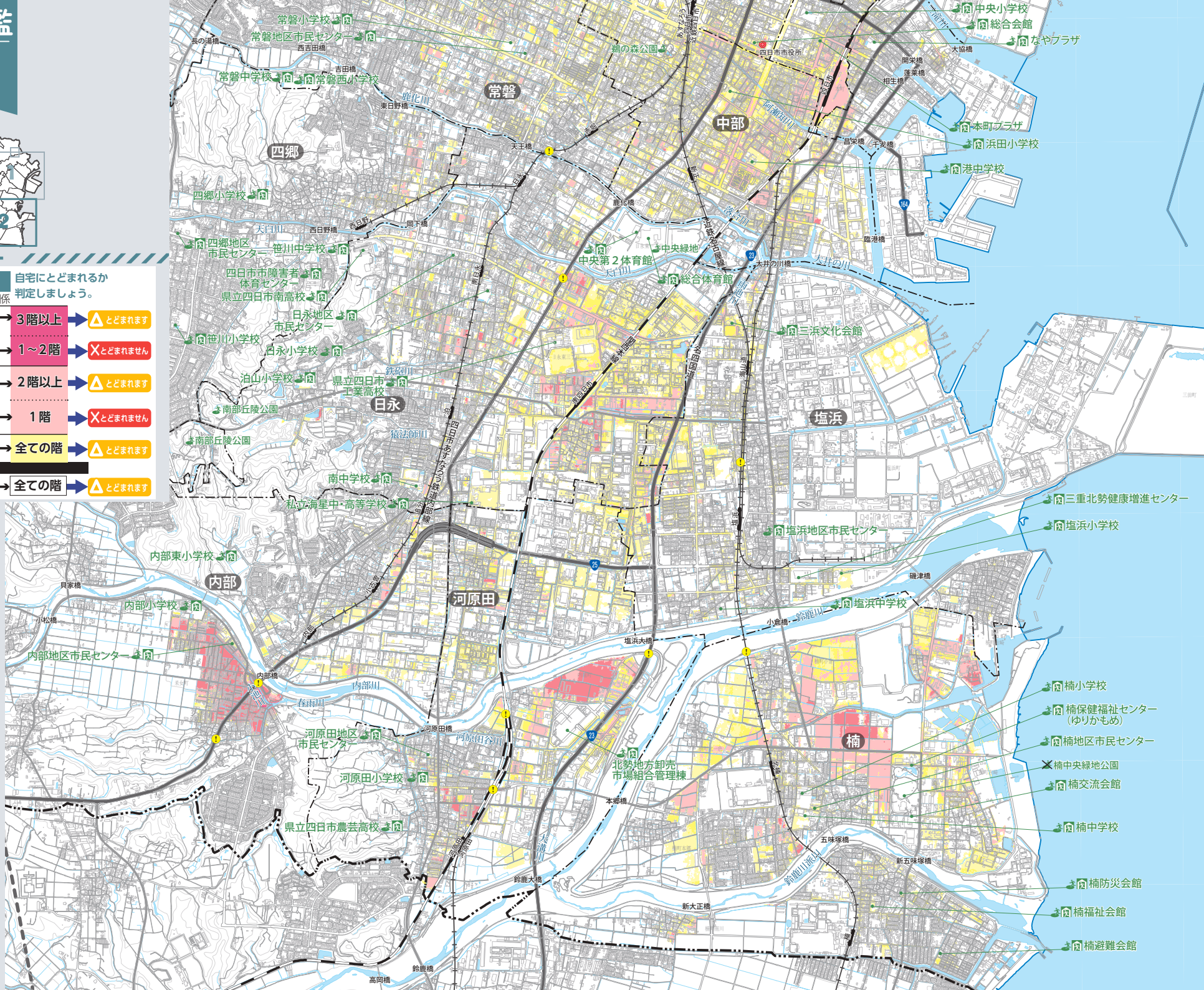
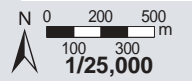
索引図



### 判定フロー



- 凡例
- 内水の避難施設
  - 指定緊急避難場所 (利用可能)
  - 指定緊急避難場所 (利用不可)
  - 指定緊急避難場所 (利用不可)
  - 指定避難所 (※災害の状況により市が開設を判断します)
  - 指定緊急避難場所 (指定避難所) 一覧は 97 ~ 100 ページ
  - 官公庁
  - アンダーパス




# 地震ハザードマップ プミッ

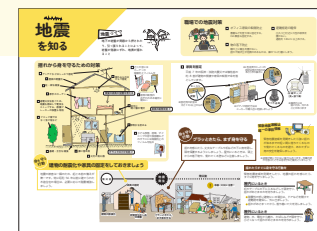


マップを見て自宅に想定される災害の状況や避難先について検討し、  
105 ページの家族の避難計画（地震）に記入しましょう。


## 地震

 25～26ページの「地震を知る」を確認

事前の揺れへの備えが第一です。  
自宅の耐震化の状況や家具の固定状況・配置等を  
確認しておきましょう



## 記入例

 自宅に被害がなく、火災の危険性がない場合には、自宅外に避難する必要はありません  
避難が必要になったときのために、近くの避難先を確認しておきましょう

自宅が危険なときに避難するところ

親戚・知人宅や避難所など

〇〇小学校

考える

地震

液状化危険度マップと  
震度分布マップを見てみましょう



# 地震

## ハザードマップ

三重県では、平成24年度に国より公表された南海トラフ巨大地震の被害想定などを参考に平成25年度に地震被害想定を調査しました。

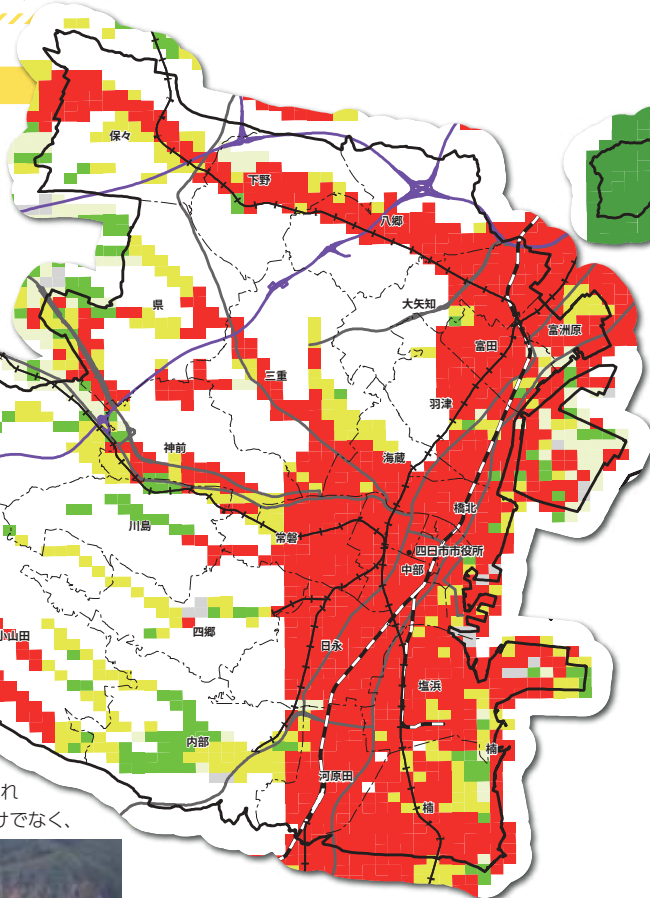
調査では、2つの規模の南海トラフの地震に加え、「養老-桑名-四日市断層帯」、「布引山地東縁断層帯（東部）」、「頓宮断層」の三つの活断層も対象に、地震による震度分布や液状化危険度分布等を推計しました。

## 液状化危険度マップ

(理論上最大クラスの南海トラフ地震)

### 液状化危険度

- 極めて高い
- 高い
- 低い
- 極めて低い
- 液状化対象層なし



## 地震が引き起こす被害

### 地すべりや土砂崩れ

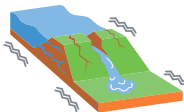
地震の振動によって、地すべりや土砂崩れが起こることがあります。本震の揺れだけでなく、本震後の余震や降雨によって引き起こされることもあります。



平成30年北海道胆振東部地震での土砂崩れ  
(北海道オープンデータCC-BY4.0)

### ため池の堤防決壊

大きな地震が発生すると、堤防で亀裂や地すべりが発生したり、地盤の液状化現象が起きるため、堤防決壊の危険性が高くなります。



ため池ハザードマップ  
<https://www.city.yokkaichi.lg.jp/www/contents/1661993893908/index.html>



### 液状化現象

地震の振動によって地盤が液状化すると、建物などが傾く、地中のガス管や水道管が壊れる、砂まじりの水が地表に噴出する、などの被害が生じます。



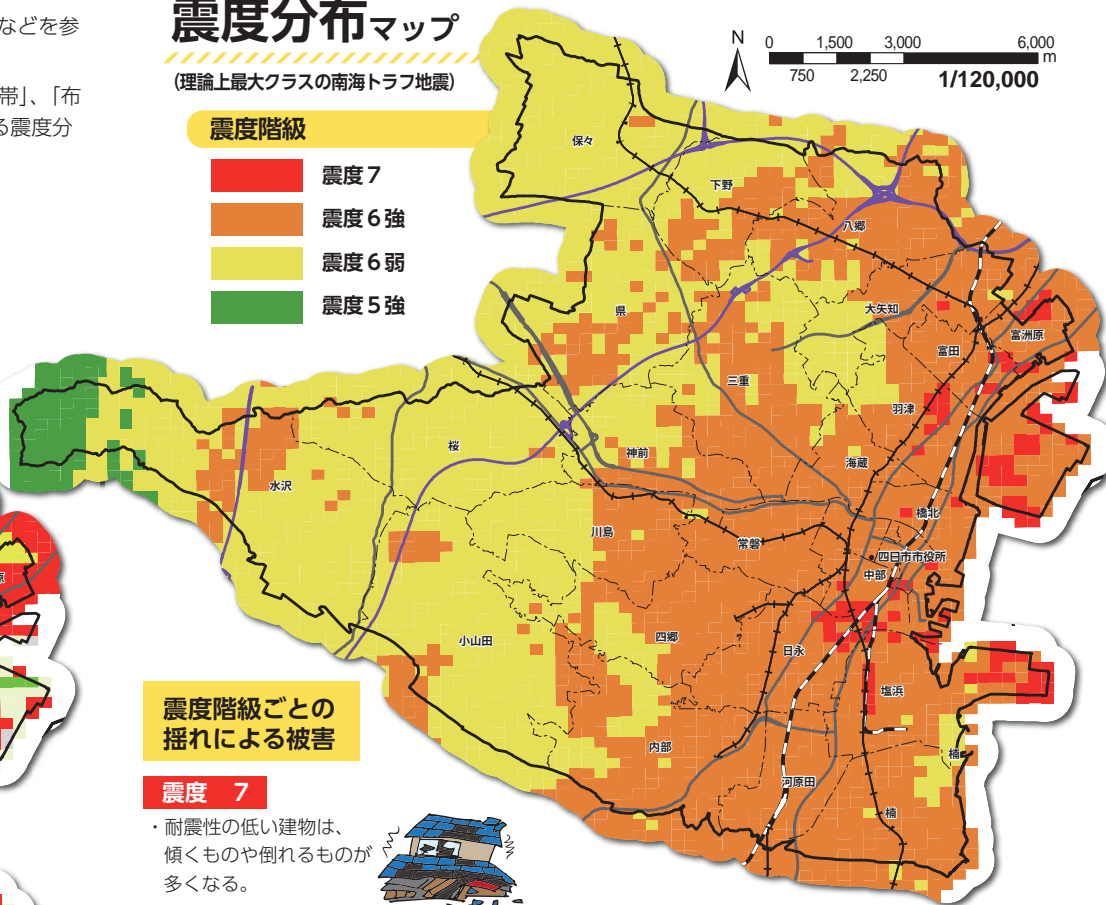
東日本大震災での液状化被害  
(一財)消防防災科学センター

## 震度分布マップ

(理論上最大クラスの南海トラフ地震)

### 震度階級

- 震度7
- 震度6強
- 震度6弱
- 震度5強



### 震度階級ごとの揺れによる被害

#### 震度 7

・耐震性の低い建物は、傾くものや倒れるものが多くなる。



#### 震度 6強

・はわなないと動くことができない、飛ばされることもある。  
・大きな地割れが生じたり、大規模な地滑りや山林の崩壊が発生することがある。



#### 震度 6弱

・立っていることが困難になる。  
・壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。



#### 震度 5強

・物につかまらなさと歩くことが難しい。  
・固定していない家具が倒れることがある。  
・補強されていないブロック塀が崩れることがある。



#### 震度 5弱

・大半の人が、恐怖を覚え、ものにつかまりたいと感じる。  
・棚にある食器類や本が落ちることがある。



### 平成25年度三重県地震被害想定調査

次の5つの想定地震を対象として、液状化危険度予測分布図、震度予測分布図を作成

- 過去最大クラスの南海トラフ地震
- 理論上最大クラスの南海トラフ地震  
(本ページのマップに使用した被害想定)
- 陸域の活断層を震源とする地震  
(養老-桑名-四日市断層帯)
- 陸域の活断層を震源とする地震  
(布引山地東縁断層帯(東部))
- 陸域の活断層を震源とする地震(頓宮断層)
- 作成主体: 三重県

液状化危険度予測分布図  
<https://www.pref.mie.lg.jp/D1B/OU5A/84543007860.htm>



震度予測分布図  
<https://www.pref.mie.lg.jp/D1B/OU5A/84541007863.htm>





# 津波ハザードマップ プミッコ



マップを見て自宅に想定される災害の状況や避難先について検討し、105 ページの家族の避難計画（津波）に記入しましょう。

## 津波

## 記入例

87～90 ページの「津波到達時間マップ」を確認

自宅に津波による浸水が想定されているか  
 浸水が想定されている     浸水が想定されていない

津波が到達するまでの時間  
 90 分

83～86 ページの「津波浸水深マップ」を確認

津波が到達する前に避難が完了するように、避難にかかる時間も考えて、避難先をきめておきましょう

### 命を守る行動 早めの避難

大きな揺れや長く続く揺れを感じたら避難するところ

津波避難目標ラインより山側の親戚・知人宅や避難所、海から離れた高い建物など

高台のおばさんの家

避難にかかる時間 35 分

### 命を守る行動 逃げ遅れてしまったら...

遠くに避難できない場合に避難するところ

近くの津波避難ビルや高い建物、高い場所など

となりのマンション

避難にかかる時間 3 分

家族が離れた場所に避難した場合に落ち合う場所を決めておきましょう

津波情報が解除された後の集合場所

おばあちゃんの家

津波ハザードマップに使用した被害想定

平成 25 年度三重県地震被害想定調査

対象とする津波地震  
 理論上最大クラスの南海トラフ地震  
 作成主体：三重県

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/02/ci500003606.htm>



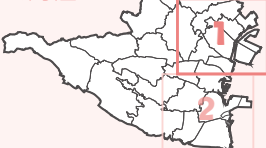
津波の浸水深マップと到達時間マップを  
 見てみましょう



# 津波

## 浸水深マップ

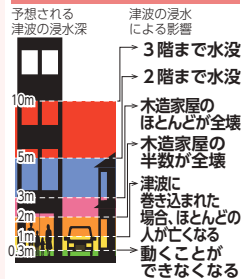
索引図



このマップは「理論上最大クラスの南海トラフ地震」による津波の浸水想定浸水深を示したものです。

凡例

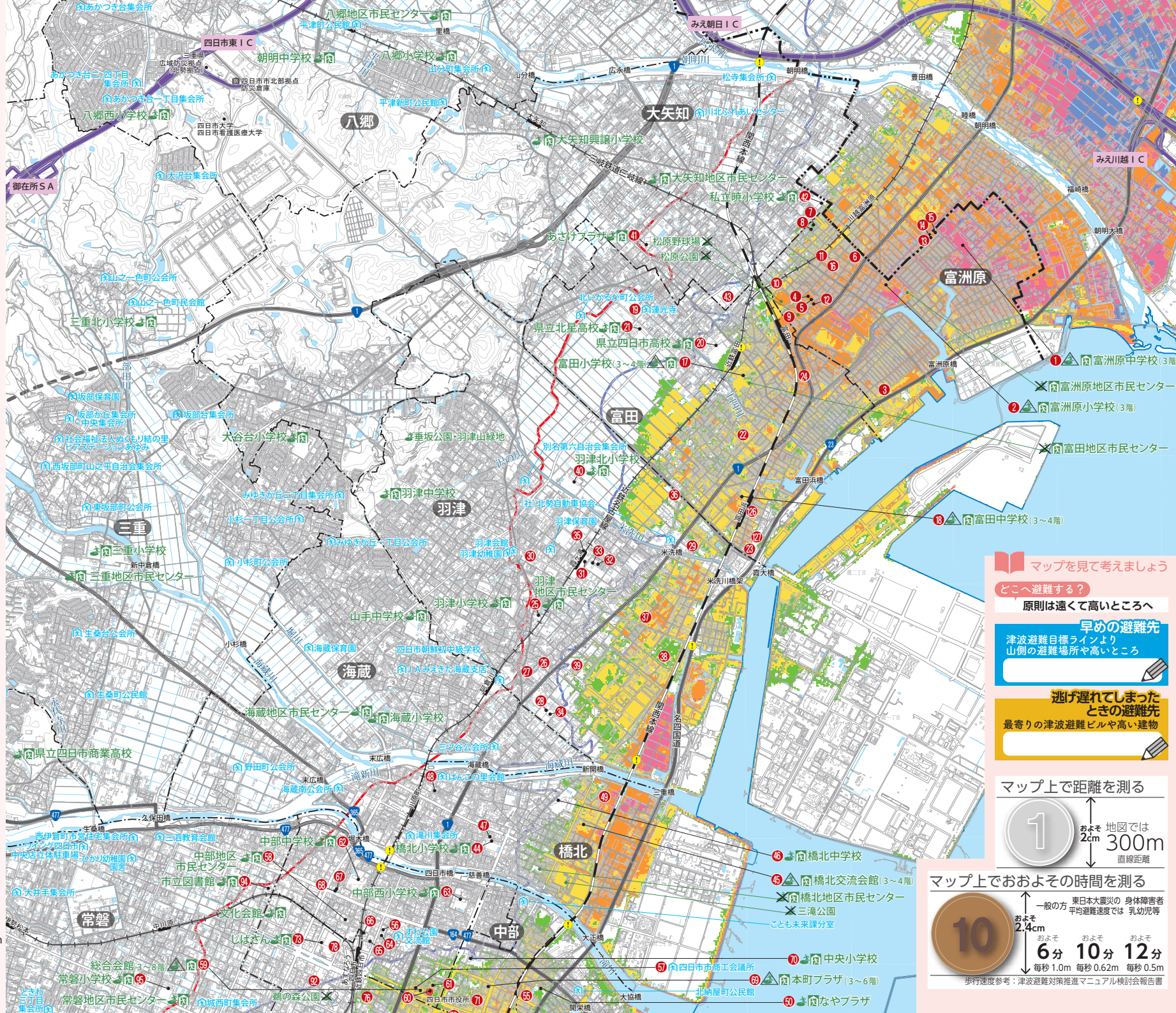
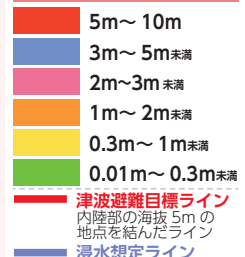
### 想定される水深



### 津波の避難施設

- 津波避難ビル (このマークが目印)
  - 津波避難ビル
  - 一覧は 101 ~ 102 ページ
- 🌳 指定緊急避難場所 (雨降可避難)
- 🏠 指定緊急避難場所 (雨降不可)
- 🏠 指定避難所
  - (※災害の状況により市が開設を判断します)
  - 指定緊急避難場所(指定避難所) 一覧は 97 ~ 100 ページ
- 🏠 緊急避難所
- 🏛️ 官公庁 🚏 アンダーパス

### 想定される水深



マップを見て考えましょう

どこへ避難する？  
原則は遠くて高いところへ

📌 早めの避難先  
津波避難目標ラインより  
山側の避難場所や高いところ

📌 逃げ遅れてしまった  
ときの避難先  
最寄りの津波避難ビルや高い建物

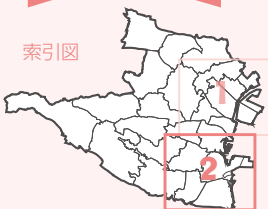
マップ上で距離を測る  
1 地図では 300m  
直線距離

マップ上でおよその時間を測る  
10 およそ 2.4cm  
およそ 6分 10分 12分  
歩行速度参考：津波避難対策推進マニュアル検討会報告書

# 津波

## 浸水深マップ2

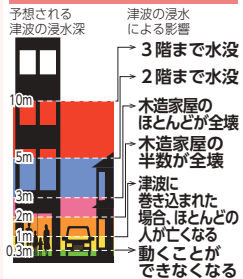
索引図



このマップは「理論上最大クラスの南海トラフ地震」による津波の浸水想定浸水深を示したものです。

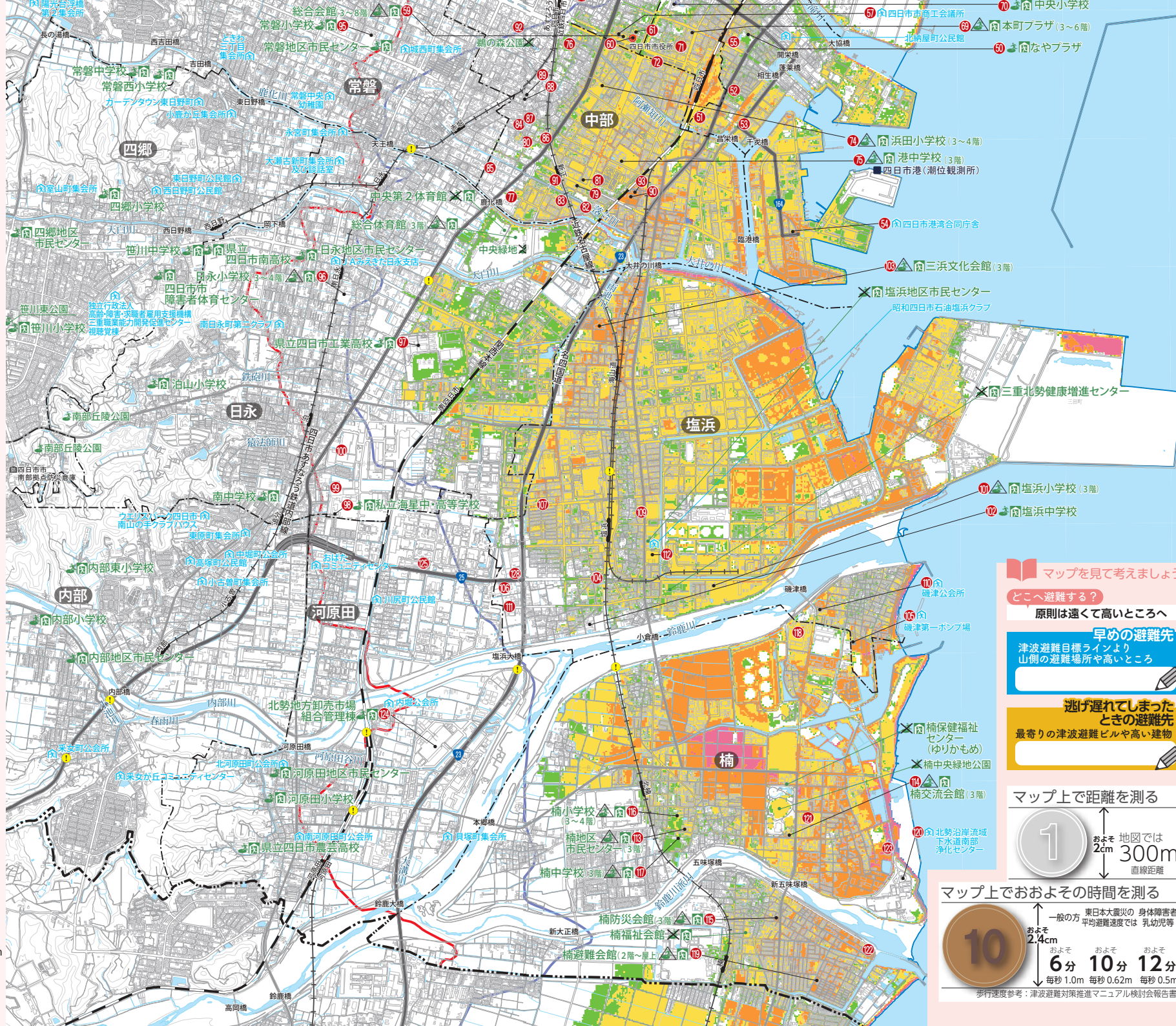
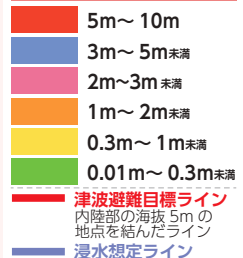
凡例

### 想定される水深



- 津波の避難施設
- 津波避難ビル (このマークが目印)
    - 津波避難ビル
    - 一覧は 101 ~ 102 ページ
  - 指定緊急避難場所 (雨閉可)
  - 指定緊急避難場所 (雨閉不可)
  - 指定避難所
    - (※災害の状況により市が開閉を判断します)
    - 指定緊急避難場所 (指定避難所)
    - 一覧は 97 ~ 100 ページ
  - 緊急避難所
  - 官公庁 ● アンダーパス

### 想定される水深



マップを見て考えましょう

どこへ避難する？  
原則は遠くて高いところへ

**早めの避難先**  
津波避難目標ラインより山側の避難場所や高いところ

**逃げ遅れてしまったときの避難先**  
最寄りの津波避難ビルや高い建物

マップ上で距離を測る

1

おおよそ 2cm

地図では 300m

直線距離

マップ上でおよその時間を測る

10

おおよそ 2.4cm

おおよそ 6分 10分 12分

おおよそ 毎秒 1.0m 毎秒 0.62m 毎秒 0.5m

歩行速度参考：津波避難対策推進マニュアル検討会報告書

# 津波

到達時間  
マップ

索引図



このマップは地震発生後、浸水深 30 cm の津波が到達する時間を示しています。  
(「理論上最大クラスの南海トラフ地震」による津波の浸水想定による)

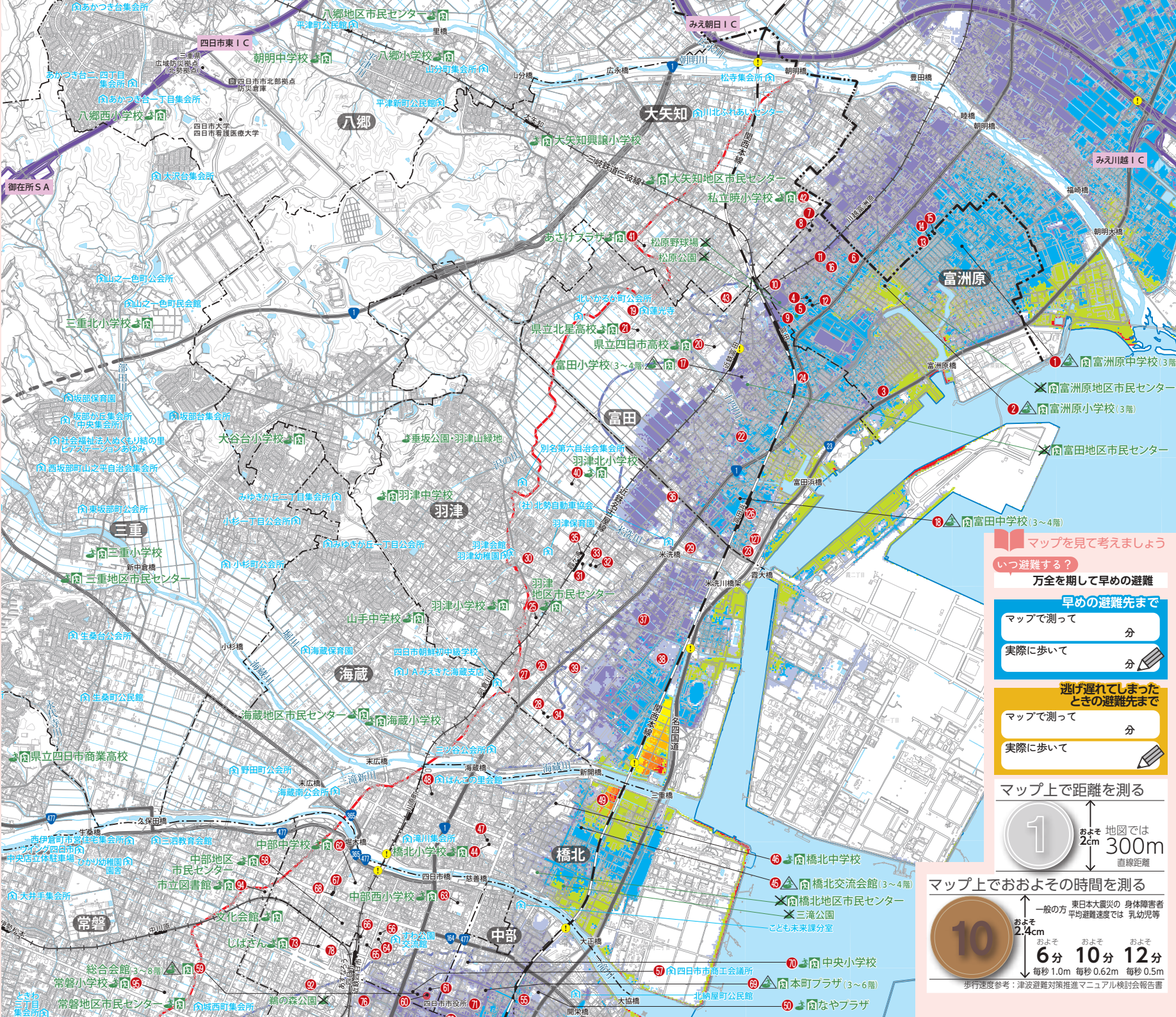
凡例

- 津波の避難施設**
- 津波避難ビル (このマークが目印)  
→津波避難ビル 一覧は 101 ~ 102 ページ
- 指定緊急避難場所 (利用可能)
- 指定緊急避難場所 (利用不可)
- 指定避難所  
(※災害の状況により市が開設を判断します)  
→指定緊急避難場所(指定避難所) 一覧は 97 ~ 100 ページ
- 緊急避難所
- 官公庁 ● アンダーパス

## 津波到達時間

浸水深 30 cm の津波が到達する時間

- 5分未満から10分
- 10分から20分
- 20分から30分
- 30分から60分
- 60分から90分
- 90分から120分
- 120分以上
- 津波が到達するが浸水深 30cm 未満
- 津波避難目標ライン  
内陸部の海拔 5m の地点を結んだライン
- 浸水想定ライン



マップを見て考えましょう

いつ避難する？

万全を期して早めの避難

**早めの避難先まで**

マップで測って 分

実際に歩いて 分

**逃げ遅れてしまったときの避難先まで**

マップで測って 分

実際に歩いて 分

マップ上で距離を測る

1

地図では 300m  
直線距離 2cm

マップ上でおよその時間を測る

10

およそ 2.4cm

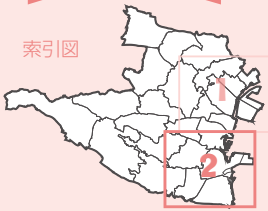
およそ 6分 10分 12分  
毎秒 1.0m 毎秒 0.62m 毎秒 0.5m

歩行速度参考：津波避難対策推進マニュアル検討会報告書

# 津波

## 到達時間 マップ2

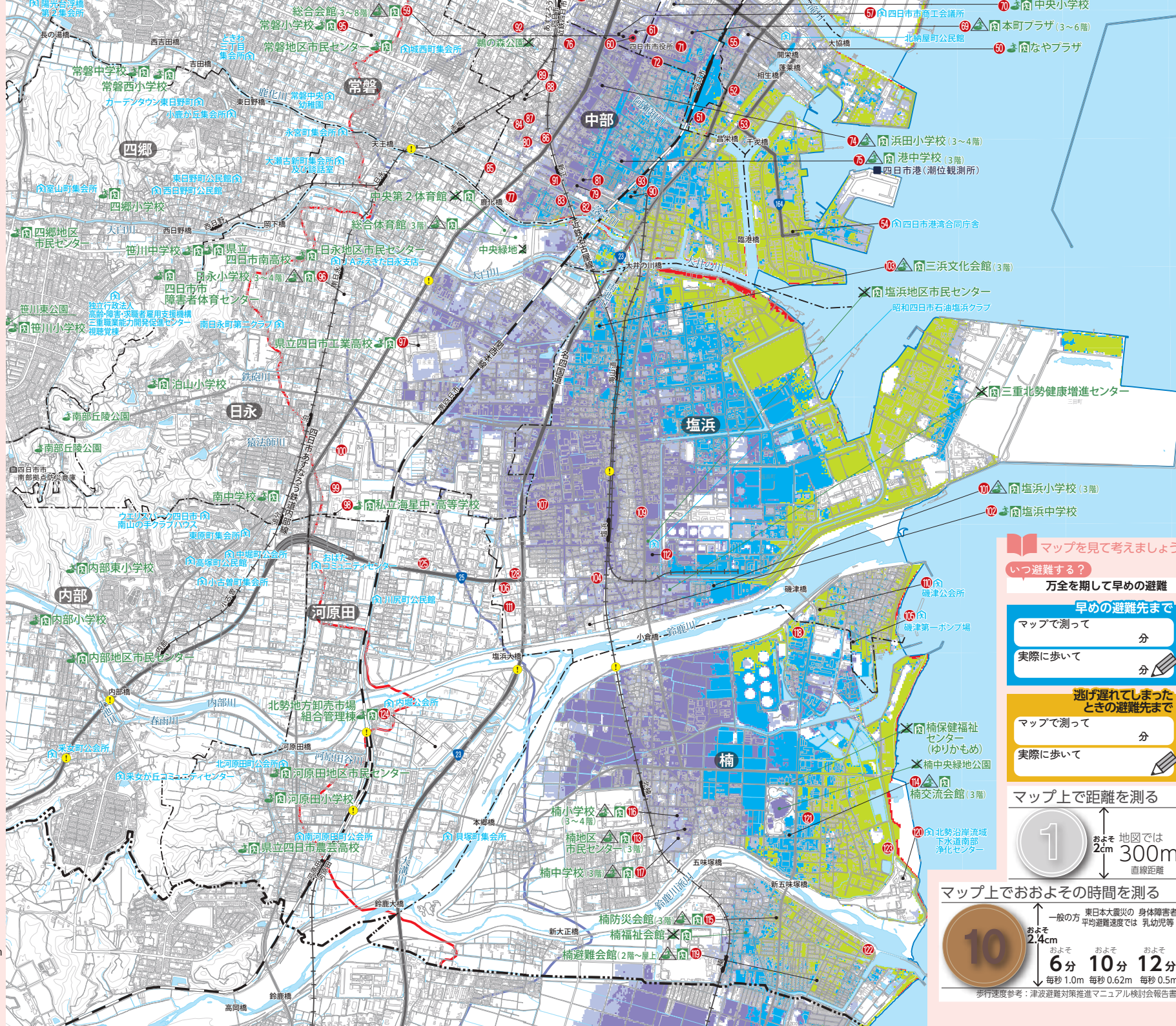
索引図



このマップは地震発生後、浸水深 30 cmの津波が到達する時間を示しています。  
(「理論上最大クラスの南海トラフ地震」による津波の浸水想定による)

凡例

- 津波の避難施設**
- 津波避難ビル (このマークが目印)  
→津波避難ビル  
一覧は 101～102 ページ
- 指定緊急避難場所 (利用可能)
- 指定緊急避難場所 (利用不可)
- 指定避難所  
(※災害の状況により市が開閉を判断します)  
→指定緊急避難場所 (指定避難所)  
一覧は 97～100 ページ
- 緊急避難所
- ◎ 官公庁    ① アンダーパス
- 津波到達時間**
- 浸水深 30 cmの津波が到達する時間
- 5分未満から10分
- 10分から20分
- 20分から30分
- 30分から60分
- 60分から90分
- 90分から120分
- 120分以上
- 津波が到達するが浸水深 30cm 未満
- 津波避難目標ライン  
内陸部の海拔 5mの地点を結んだライン
- 浸水想定ライン



マップを見て考えましょう

**いつ避難する？**

**万全を期して早めの避難**

**早めの避難先まで**

マップで測って 分

実際に歩いて 分

**逃げ遅れてしまったときの避難先まで**

マップで測って 分

実際に歩いて 分

マップ上で距離を測る

1

おおよそ 2cm

地図では 300m

直線距離

マップ上でおおよその時間を測る

10

おおよそ 2.4cm

おおよそ 6分 10分 12分

おおよそ 毎秒 1.0m 毎秒 0.62m 毎秒 0.5m

おおよそ 東日本大震災の身体障害者平均避難速度では 乳幼児等

歩行速度参考：津波避難対策推進マニュアル検討会報告書